

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立止々呂美ふるさと自然館（本館・野外活動緑地）
指定管理者名	株式会社スノーピーク
開催日	令和8年（2026年）1月20日（火）
開催場所	箕面市立止々呂美ふるさと自然館 体験学習室
合議メンバー	フリーランス（アウトドアライター） 大森 弘恵 氏 キャンプ雑誌編集 フリーライター 鈴木 アキラ 氏 止々呂美地域まちづくり協議会 副会長 辻本 好孝 氏 箕面市立青少年教学の森野外活動センター 所長 河原崎 好貴 氏

内容	<p>令和8年1月20日（火）に箕面市立止々呂美ふるさと自然館体験学習室（一部メンバーはオンラインで参加）にて、指定管理者の評価に係る合議を実施しました。主な内容は下記のとおりです。</p> <p>1 アンケートについて 身近に自然を感じられることや施設が清掃されていて綺麗であること、スタッフの対応などが高く評価されています。一方で、衛生施設の増設や砂利サイトの整備、イベントの充実などを求める意見も寄せられています。これらについては、市と指定管理者で協議を重ね、設置に向けた話し合いを進めていきたいと考えています。イベントの充実については、地域団体や外部企業ともさらに連携を深めてもらいたいと思います。</p> <p>2 意見交換会について 意見交換会では、料金が割引になる年間パスポートや回数券の制度導入や、犬連れのキャンパー向けのサイトの整備、トレーラーハウスの設置、マルシェなどのイベントの充実を希望する声が寄せられました。これらのご意見に対して、各種制度や設備の整備について検討を進めるとともに、地域全体で広域的に連動したイベントの開催を検討してもらいたいと思います。</p> <p>3 その他 R5年度と比べて利用者が減少していることについて、ご質問をいただきました。これに対し指定管理者は、夏場の猛暑の影響や、ブームの落ち着きが要因である一方で、10年前と比較すると、キャンプ人口は確実に定着・増加しており、依然として需要はあると分析しています。また、キャンプ場のWi-Fi整備についても、ご意見がありました。利用者のマナーレベルの維持と自然環境を重視するニーズのバランスを考慮し、検討を重ねてもらいたいと考えています。今後も安心して施設をご利用いただけるよう、引き続き適切な管理運営を指導してまいります。</p> <p>4 総評 全体的に利用者アンケート結果の満足度は高く、多くの利用者からスタッフの対応を評価する声や施設が清潔に維持されていて快適に利用できる等の声がありました。市としては、利用者ニーズの把握に努め、適切な施設の管理運営を行っていると評価します。</p>
----	---